

家保通信

Vol. 36 No. 5 8月号
東京都家畜保健衛生所



令和4年7月27日

かほクイズ

動物検疫所のキャラクターの名前はなんでしょう？



- ①クンくん②ワンわん
③ニャンにゃん

答えは裏面

7/23、栃木県那須烏山市で豚熱発生(5.4万頭飼育施設)

国内83例目の発生となります。「異常通報の遅れ」との報道があったため、異常豚の早期発見・通報をよろしくお願いします。

アジア地域へのアフリカ豚熱 (ASF) 啓発動画

平成30年に中国で発生が確認されてからアジア地域のほとんどの国々に感染が拡大しています。国際獣疫事務局(OIE)よりアジア太平洋地域の国々を対象にASFの日本語字幕版の啓発動画が作成、公開されています。未承認のASFワクチンの危険性や飼養衛生管理の重要性について紹介されています。

①ショートバージョン：(約30秒)

<https://www.youtube.com/shorts/BNMx97INvjE>

②ロングバージョン：(約4分)

<https://www.youtube.com/watch?v=18alpzOognU&feature=youtu.be>



①



②

子豚への豚熱ワクチン接種の最適時期 (農水省報告)

豚熱ワクチンを初めて接種した第1世代の母豚の子豚と比較して、第2世代以降の母豚の子豚では移行抗体価がばらつき、接種適齢期には幅が生じていることが確認されています。そのため、子豚のワクチン接種適齢期は、全国一律の日齢ではなく、農場ごとに、母豚の抗体価や、子豚の抗体価の推移等の傾向を把握し、適切なワクチン接種日齢を検討することが望ましい

と報告されています。詳細は下記をご確認ください。

[第88回牛豚等疾病小委員会]

http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/eisei/usibuta_sippe/88/220712.html



情報端末(スマートフォン等)利用状況に関するアンケート

目的：スマートフォンやパソコンといった情報端末の利用状況を調査するため

対象者：家保通信送付者全員

※代表の方だけでなく従業員の皆さまのご回答もお願いします。

アンケート実施期間：令和4年7月27日～8月26日

方法：URL (<https://forms.gle/w6UeCv3ocosiFCJL6>) かQRコード


ご協力をお願いいたします。





ワクモ・トリサシダニ対策 ～大量発生前の対策を～

鳥類に感染するワクモ(初夏～夏)・トリサシダニ(春～夏)についてご紹介します

種類	症状・被害	主な発生場所
ワクモ 	症状 ・感染ストレスによる産卵率の低下 ・貧血、元気消失、重度感染→死亡 被害 ・様々な細菌及びウイルス感染症の媒介 ・排せつ物等による汚卵の発生	ケージや柱のつなぎ目、卵受け、集卵ベルトなどの物陰や隙間 ○以前は夜間のみ吸血するとされていましたが、現在は昼間も活動するという報告があります
トリサシダニ	上記と同様	上記+鶏の体表(特に肛門付近や頭部)

作業者にも不快感やアレルギーなどの原因になります。大量発生前から対策しましょう！

～対策方法～ ①～③：物理的対策、④：化学的対策

- ① 器材の高温加熱処理(ラックやコンテナ等) (成ダニは65℃の温水で死亡します)
- ② 珪藻土、シリカ散布 (体液を奪い脱水症状に陥らせ、活動を停止させます)
- ③ 段ボールをワクモトラップとして利用(平成26年7月号掲載)
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/pdf/syoku/kahotu/26-7.pdf>
- ④ 効果的薬剤や方法(※)の選択 (※)…環境散布、鶏の体表散布、経口投与
- ⑤ 鶏舎での殺ダニ剤踏み込み槽の設置
- ⑥ ネズミ等の駆除(野生鳥獣によって持ち込まれる可能性があります)



※ワクモは無吸血でも生存します。無吸血ワクモは吸血ワクモより殺虫剤に対する抵抗性が弱いと言われているため、空舎期間の対策も効果的です。



9年ぶりに神奈川県でヨーネ病発生

神奈川県藤沢市でヨーネ病の発生が確認されました。ヨーネ病は有効な治療法やワクチンがないため、定期的な検査による早期発見・摘発淘汰が重要です。また、農場内に本病を持ち込まないため、以下の対策は必ず実施しましょう。

○都外から牛を新規導入する時や預託帰りの牛を受け入れる時

- ・導入時検査を受ける
- ・陰性が確認されるまでの間、他の飼養牛と接触させないように隔離飼育する
- ・特に子牛には近づけない

※都外から牛を新規導入する時には、導入元が「**カテゴリー I 農場**」(ヨーネ病の清浄化が確認済み農場)であることを確認しましょう




クイズの答え ① 動物探知犬は全国23箇所140頭体制で活動しています。海外から持ち込まれた豚肉製品から、アフリカ豚熱(ASF)ウイルスが分離される事例は2018年8月以降104事例確認されています。夏季休暇期間中は、国内外の人流が増加することが見込まれます。引き続き防疫対策の強化をお願いいたします。なお、下記URLでは探知犬の仕事内容等が動画で紹介されています。ぜひご覧ください。

(農水省HP)https://www.maff.go.jp/j/kids/kodomo_kasumi/2021/content/douei.html

発行日 令和4年7月27日

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

編集発行  東京都家畜保健衛生所

TEL :042-588-7171

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

携帯 :090-6941-4315(緊急用)

